

平成19年度リハビリテーション従事者研修会 <ベーシックコース>アンケート結果

自由記載欄

インフォメーション・研修会運営について

- ・現場を見ると、とても大変そうで人的ゆとりがあればと思った。(2回め)
- ・当院では退院時リハビリテーション提供書を付けずに退院していかれてます。看護サマリーと共に今後は同封していかないと...と考えてます。
- ・地域性が反映されていない(ケアマネ、1～3年)
- ・リハビリの窓口がわかりやすくまとめてあった(施設介護職員、1～3年)
- ・自己の知識が必要である(施設看護職員、1～3年)
- ・リハビリの必要性を感じる利用者様は多いのですが、なかなか取り組めず実践できない。
- ・情報として活用できるようにしていきたい(居宅看護職員、1～3年)
- ・もう少し具体的な内容を教えてほしい(ケアマネ、3～5年)
- ・知識、システムが必要(第2回)
- ・職場での伝達から利用者様につながっていけばいいなと思います。
- ・施設の仕組みがわかったが、他地域との施設の理解が難しかった。
- ・どのような場合に活用できるかがわかりにくい。
- ・リハビリを専門的知識やリハビリ士医師の指示なしではヘルパーにはできないと思っていた。(介護職、5年以上)

ROM 訓練について

- ・一番知りたかったことなので、勉強になった。
- ・その場では、わかったような気がするが、実践するのは難しい。
- ・基本的な動き等勉強不足を感じた。
- ・自分のやり方を振り返り、不十分なところを補えた。
- ・時間が短かった。
- ・むつかしい(医療看護職、5年以上)
- ・ひとりりがわかって、それを伝達の際受ける側の知識が深まっているか？ベースがあるかによって違う(ケアマネ、1～3年)
- ・知識として勉強できましたが、私自身技術が伴っていないので看護師さんと相談しながら役立てていきたいと思えます。(施設介護・5年以上)
- ・詳しく実技を教えていただきましたが時間が足りませんでした。もう少し時間があれば良かったです(施設看護職員、1年未満)
- ・話を聞いていたらできそうだが、実際にできるかが不安、何回か練習がする(施設介護職員、1～3年)
- ・ROMをする事による効果などを詳しく説明して欲しい(施設介護職員、5年以上)
- ・利用者の体を動かすことにより、痛みの訴えなどがあると利用者も職員も不安になり継続できなかつたが、体のしくみや、なぜ痛みが出るのかを考えることができた(施設介護職員、3～5年)
- ・PTさんにきちんと教えてもらい勉強になりました(施設看護職員、1～3年)
- ・とてもよかったが、もう少し時間があればよかった(居宅介護職員、3～5年)
- ・自分自身不慣れなので、もっと勉強したい(居宅看護職員、1～3年)
- ・すぐ実践とはいかないけれども、リハビリをしていく中での基本の知識となるので勉強になった。ROMではモデルだったが講師さんの技一つですごく楽になることが体験できてすごく楽しかった(保健師、1年未満)
- ・1回ではなかなかマスターできないので、何回も実習できる機会があれば参加したい(施設看護職員、1年未満)

住環境調整について

- ・直接関わっていることではないが、大切な視点だと思った。
- ・実際に関わっていないので、利用する時がない。
- ・様々な視点から見ることの大切さがわかった。
- ・施設内で配慮すべき工夫が入っていた。
- ・ケアマネをしていると(在宅)伝えていることばかりである(1~3年)
- ・施設での住環境整備に役立てられるところもありました(施設介護職員、5年以上)
- ・利用者が安全に生活できるようにいろいろなマットや手すり、他の物を考慮して環境を整えることが大切だと思った(施設看護職員、1年未満)
- ・もう1回読み直して直せるところは直していく(施設介護職員、1~3年)
- ・施設で働いていて住環境まで考えるのがむづかしい(施設介護職員、5年以上)
- ・なかなか説明が難しい(施設看護職員、1~3年)
- ・便利なことだけが調整ではないんだと改めて感じました。本人様が使いやすく安全で快いことが大切(居宅看護職員、1~3年)
- ・実際見れるところはあるが、自らがコーディネーターになるのは難しいと思った。でも今後活かしたら良いと思った(保健師、1年未満)

筋力増強訓練について

- ・もう少し知識を習得したい
- ・どの筋肉を働かせているのか、意識することの大切さが再確認できた。
- ・今実施していることをよりよく行うために、とても参考になった。
- ・急性期の方であればOKだが、在宅にてとなると、動作目的がつかない。
(ケアマネ、1~3年)
- ・良く理解できた。
- ・運動に関連する筋肉の知識が不足しており、技術も未熟(看護職、1~3年)
- ・現在行っているリハビリの理解工夫方法がわかった。
- ・筋肉についてわかることでどこに効果があるのかがわかった。
- ・在宅では時間がとれないが、筋力を意識して動いてもらう意識を持つ機会となりました。
- ・すぐく分かりやすく実用的だったが1人にたくさんの時間を割くことができそうにない。
(介護職、1~3年)

摂食嚥下訓練について

- ・現状として食前・食後に誤嚥体操をしたり、口腔ケアを行う余裕が無い。
- ・聞いたことはあったが、詳しく知ることが出来よかった。今後実践していきたい。
- ・体位について、考えるところがあった。
- ・在宅にて行われている方には複雑でないので伝えやすい。
- ・よく理解できた。
- ・わかりやすく施設であるもので実用できそうだった。
- ・再度勉強になった。
- ・食事をとりやすい姿勢は知っていたが理由を聞いて納得した。
- ・食事介助時、むせのひどい方のために良かった。
- ・口腔ケアを現場で行っている。もっと詳しく方法を知りたい。(介護職、1~5年)

福祉用具展示機器について

- ・最新の器具をわかりやすく説明してもらえた。
- ・今のケースで使える人はいないが、知識としてもっておきたい。
- ・実際に座ってみて、実感できた。
- ・仏壇に飾っておくようなもの、実用的でない(ケアマネ、1~3年)
- ・便利そうな車椅子だとわかったが、時間が短かった(施設介護職員、1~3年)
- ・使用できれば利用したい(施設看護職員、1~3年)
- ・ほとんど触れずでした(保健師、1年未満)
- ・レンタル料金をできるだけ低くおさえてください(ケアマネ、介護福祉士、5年以上)